

○財務省告示第三百十五号

国債の発行等に関する省令（昭和五十七年大蔵省令第三十号）第五条第十一项の規定に基づき、平成二十六年九月二十二日に発行した利付国債の発行条件等を次のとおり告示する。

平成二十六年十月九日

財務大臣 麻生 太郎

一 名称及び記 利付国庫債券（十年）（第三百三

十五回）

二 発行の根拠 財政法（昭和二十二年法律第三十四号）第四条第一項及び財政

の法律及びそ

の法律及びその根拠

三 振替法の適 運用に必要な財源の確保を図るための公債の発行の特例に関する法律（平成二十四年法律第一号）第二條第一項並びに特別会計に関する法律（平成十九年法律第二十三号）第四十六條第一項及び第六十二條第一項

四 発行方法 社債、株式等の振替に関する法律（平成十三年法律第七十五号）以下「振替法」という。の規定の適用を受けるものとし、その振替機関は日本銀行とする。

価格を競争に付して行われる入札（以下「価格競争入札」という。）による発行（以下「価格競争入札発行」という。）、価格競争入札と同時に行われる入札であつて、価格競争入札において定められた利率をその利率とし、価格競争入札において決定を受けた各申込みの応募

五

方募

イ 入札発競争

ハ 札発競争

ロ 非競争

ハ 国債市場

ハ 特別参加

ハ 非競争

価格を募入額により加重平均し
て得られるものによる発行（以下「非
競争入札発行」という。）及び
格競争入札と同時に行われる
札であつて、財務大臣が各国債
市場で特別参加者ごとに応募限
額を定めるものによる発行（以
下「国債市場特別参加者・第I
非価格競争入札発行」という。）

各申込みのうち応募額を順次割り
も申込みのそのうち応募額を順次
当てる。○
各申込みの応募額を案分により
割り当てて。○
各国債市場特別参加者ごとの
募集限度額の範囲内において各
申込みの応募額を割り当てる。○

六

イ 入札発競争

額面金額で二兆千九百九十九億
円、財政法第四十一条の規
定に基づき発行した利付国債に
ついては、千五百萬圓、千億必
要財源の確保を図るため、公
債発行の特別規定に基づき、第
二項の特別規定に関する法律第

八 最低額面金
九 振替単位

十 発行日

十一 発行価格

十二 入札競争

十三 非競争入札

十四 び国債市場

十五 加場特別参

十六 I 非競争入札

十七 競争入札

十八 発行利率

十九 経過利率

二十 払込み

五万円

振替法の規定による振替口座簿

の記載又は記録は、最低額面金

額の整数倍の金額によるものと

す。平成二十六年九月二十二日

額面金額百円につき九十九円八

十銭以上のそれぞれ九十九円八

十三銭額百円につき九十九円八

年〇・五パーセント

(一) 募入決定の通知を受けた者

は、払込金額に加え、次の算式

により算出した金額を第二十

号に規定する期日に払い込む

ものとする。

額面金額の総額 $\times \frac{0.5}{100} \times \frac{2}{365}$

(二) 発行時において、その利子に

係る所得税が源泉徴収されるに

もものとして振替口座簿中の口

座に記載又は記録されるもの

により算出した金額から該金を

額に百分の二十・三・一五を乗

十四 初期利子

十五 第二期以後の利子

十六 償還金
十七 償還金
十八 元利金
十九 払場所
二十 入札参加者
二十 払込期日

じた金額（ただし、当該債
を發行時において取得する者
が非居住者又は外国法人であ
る場合は、前記（一）の算式に
より算出した金額に当該非居
住者又は外国法人が適用を受
ける所得税の税率を乗じた金
額）を控除することができる。

平成二十七年三月二十日を払
期とし、次の算式により算出
た金額を支払う。ただし、支
期が銀行休業日に当たるとき
は、その翌営業日に支払う（以
下、次号及び第十六号において
規定する期日について同じ。）
$$\frac{\text{額面金額} \times 0.5}{100} \times \frac{1}{2}$$

毎年三月二十日及び九月二十
を支払期とし、各支払期におい
て、その日以前六月間に属する
利子を支払う。

平成三十六年九月二十日
額面金額百円につき百円
日本銀行

財務大臣から通知を受けた者

平成二十六年九月二十二日